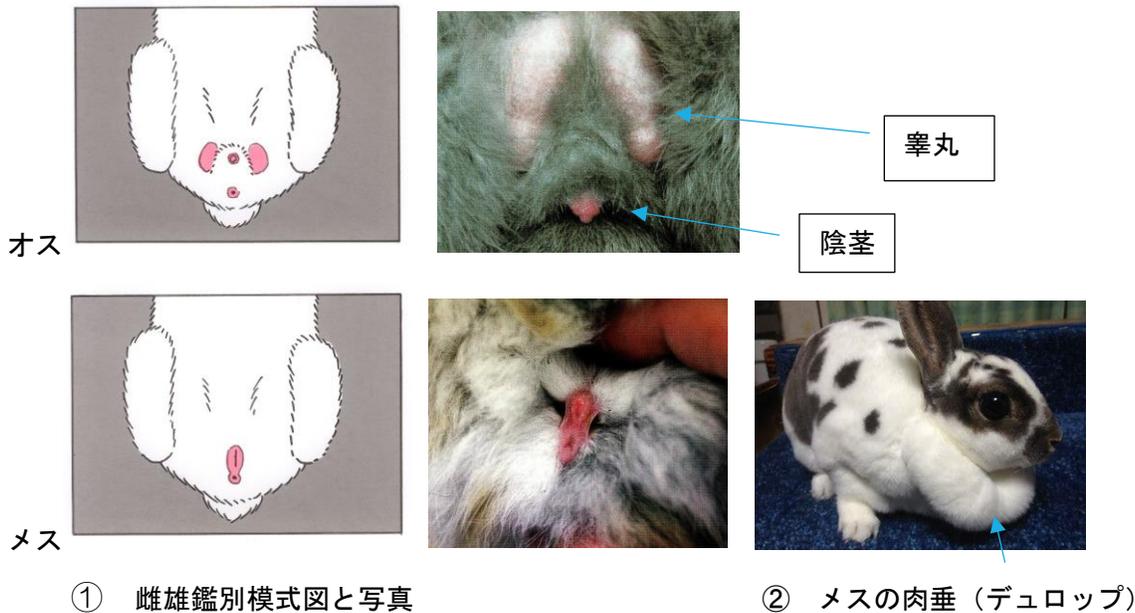


雌雄鑑別



ウサギのメスは4か月齢で妊娠可能です。オスは5か月齢で生殖能力を持ちます。親や兄弟と交尾することもあります。雌雄鑑別をして分けて飼いましょう。

オスは性成熟すると睾丸が陰嚢内に降りてきますが、非常に可動性があり容易におなか中に引っ込んでしまい確認できない場合もあります①。メスは首の周りに脂肪がつく肉垂（デュロップ）②が認められることが多いですが若齢では認めません。

学校での雌雄鑑別法

陰嚢や肉垂だけでは雌雄鑑別が確実でないため尿道開口部にて鑑別を行います。オスの尿道開口部は点状になっていますが、メスの尿道開口部はスリット状になっています。しかし、生後2ヶ月程度でははっきりしないことも多く専門家でも誤る場合もありますので注意しましょう。

学校での注意事項

判別する際にウサギを仰向けにするときは注意しましょう。暴れることが多いのでタオルを巻いてやさしく抱えましょう。判別できない場合は学校獣医師に相談してください。

過繁殖については「File.1-4 過繁殖」を参照してください。

キーワード：肉垂、睾丸、尿道開口部